

モータ技術を核に、
独自の小型軽量の
『ドリル、ネジ加工ユニット』を開発、
お客さまのニーズに
きめ細かく対応する
営業姿勢も評価される。

株式会社 タック技研工業

切削用モータ・ユニット品の開発、製造、販売



工作機械の心臓部を極める開発型企业

(株)タック技研工業は、昭和54年に安川電機の技術者であった現在の社長森田弘氏と会長である重松義廣氏の二人が中心となって設立した会社であり、平成20年に創業30周年を迎えた企業である。モータの技術開発力を核にドリルユニットやタップユニットまたスピンドルモータなど工作機械の心臓部となるユニット製品の開発、製造、販売を主たる業としている。

『独創の技術で新しい価値を創造し、世界に貢献する』を企業理念に掲げ、モータ応用とりわけ穴あけやネジ加工の分野で特長ある独自商品を創出、国内自動車メーカー全社をはじめ主要電機メーカーや機械メーカーなどの生産性の向上に貢献している。

モータ屋の発想が
特長ある小型コンパクトな製品を創出

(株)タック技研工業の主力製品の一つであるドリルユニットは、切削回転と切削送り機能が小型軽量のシン



企業概要	DATA
企業名	株式会社タック技研工業
代表者	森田 弘
所在地	北九州市八幡西区陣山2-7-36
TEL	093-661-1777
FAX	093-661-1796
資本金	2,000万円
創業	1978年
従業員数	42名
事業内容	自動車、液晶パネル、太陽電池パネル、家電製品、精密機械部品、住宅建材等の生産ラインにおける切削工程に組み込まれる切削用モータ及び組合せユニット品の設計・開発・製造・販売

プルな構造体で発揮され、他社と比較して取り付け性や操作性において顧客の高い評価を得ている。北九州市の「中小企業技術開発振興助成金」の制度などを活用して技術開発を重ね、特に下からの穴あけや多軸の穴あけなどスペース制約のある工程やロボットなど、小型軽量化が要求されるような分野においては、同社の独壇場となっている。

この競争優位の源泉となっている小型軽量化を実現する技術の核が「当社はモータから全て自社で作る。機械屋の発想とは違い、モータから発想するところに強みがある」という森田社長の言葉にも見られるように、“モータ関連技術”である。ドリルユニットにおいては、三相モータと駆動シリンダー、ギヤ部やエアシリンダー部、制御用 hidro チェッカーなどの構成部品を一体化しコンパクトにまとめ、他に類を見ないオンリーワン性の高い商品を創出している。



高い技術営業力に支えられたカスタム対応力

(株)タック技研工業がオンリーワン企業として顧客の高い支持を得るもう一つの特長は、「図面を画く人が、すぐお客さまの現場に飛んでいく」という営業姿勢にある。競争相手の大半が標準品の販売形態をとっている中、同社はカスタム対応にも注力している。顧客のニーズに合わせて、標準品をカスタマイズし、顧客にとって最適な商品を提供していくことをモットーに営業展開している。

このお客さま本意の営業姿勢は、トラブルへの対応にも現われている。



代表取締役社長
森田 弘氏
1978年、(株)安川電機から独立し創業。1992年に現会長より社長を引き継ぎ就任。独創の技術で新しい価値を創造することを経営理念の基本とし、日頃からお客様の立場から考えた経営を実践している。昨年は創立30周年を迎え、今後も60年、100年と続く、お客様に支持される会社を目指している。

例えば同社の主力商品の一つに育っている液晶用ガラスの研磨工程で使用されるスピンドルモータの開発は、モータにとって最大の敵である水との勝負であったという。機器への水の浸入やモータの錆付きなどのトラブルに対し、同社の技術陣は決して逃げず、顧客の現場で顧客と一緒にこの問題に打ち勝ち、顧客各社から極めて高い評価を得、今では、「カスタマイズ製品はタックに聞け」ということが業界に浸透しているといわれる。

このように、顧客の立場に立った真摯な営業姿勢と高い技術営業力が同社のオンリーワンを支える大きな原動力になっている。

モータ開発の強化と海外市場の開発

森田社長は、「強みであるモータの開発力を生かし、製品の一層の小型化や高速化、高トルク、高精度な製品の開発に注力し、顧客のさらなる要求に応えていきたい」と抱負を述べる。

また、「モータを中心に制御からマシンまで」を合言葉に従来のドリル、タップユニットやスピンドルモータに加えドリルスタンドやタップスタンドなど製品単体で即稼動可能なシリーズの市場開発にも注力する方針である。

さらに、「社員と共に北九州で、世界に通用する会社として頑張っていく」という森田社長、これから海外市場に対しても積極的な事業展開を目指している。

マーケティング
専門家の
目

(株)タック技研工業は、競合他社にない秀でたモータの開発力を武器に、穴あけやネジ加工の分野で競争力の高い小型コンパクトなオンリーワン性の高い製品を創出している。また、顧客の声に耳を傾け、顧客と一緒に商品を創り上げる営業姿勢やカスタム対応力は、顧客から高い支持を得ており、オンリーワンとしての同社を支えている。この顧客ニーズに向き合う姿勢とそれを具現化する高い開発力をいっそう磨き上げることにより、顧客にとってなくてはならない企業の一つとして発展できるものと思われる。